



一隅を照らす運動総本部だより
No. 48



一隅を照らす運動ホームページアドレス
<http://ichigu.net>

タイ・スタディーツアー 実施報告（追記）

前号の総本部だよりNo.47にて、一隅を照らす運動総本部がタイ王国（ドゥアン・プラティープ財団）を訪問したスタディーツアーの実施報告を掲載いたしました。報告の中で、参加生徒の感想を紹介いたしましたが、参加生徒一名の感想文が掲載に間に合いませんでしたので、本号にてご紹介させていただきます。

《参加生徒の感想》

「タイ・スタディーツアー」

比叻山高校 二年 柳田龍海

僕は今回参加させてもらったスタディーツアーで、タイの子どもたちの純粹ですばらしいところや、スラム街を訪れて自分たちが知らない世界の新しい一面を知ることができました。

まず僕たちはタイのチュンポーンにある「生き直しの学校」というところに行つて、子どもたちと触れ合いました。そこで僕はタイの子どもたちは日

本の子どもたちとは違うところがあるなと感じました。日本では親にそうじをしてもらい、食事の準備などもほとんどやってもらって、高校生になった今でもほとんどのことを親に任せて生活してしまっています。しかし彼らは自ら進んで朝早くから敷地内の清掃を行い、お皿を並べたり洗ったりしていました。農作業をした際には積極的に教えに来てくれるしつかりした子ばかりでした。遊んでいる時は、小さい子から二十歳くらいの大きい人までが一緒に遊んで最高の笑顔を見せてくれました。この学校は親がいない子どもたちが集まって生活しています。決して裕福と言えない環境ではないけれど、こうして楽しそうに毎日暮らしている子どもたちを見て、勇気をもらったし、自分ももっとがんばらないといけないなと思うことができました。

そして、スラムという都市部で極貧層が居住し、過密化している地域にも訪れました。麻薬の取り引きが行われていると聞いていたのでとても危ないイメージがあったけど、実際は気さくな人が多かったです。他にも幼稚園や売店があるなど平和な雰囲気でした。しかし、ところどころゴミの管理がさ

れていない臭い場所があったり、建物が崩れている所もありました。また、本当は住んではいけない地域なので様々な問題が山積みだということも知りました。

今回のツアーで今まで知らなかった世界を見て、感銘することができました。世界にはまだまだ発展途上の恵まれない環境で生活している人が数えられないほどおられます。それに対して、日本のような先進国で裕福に暮らせているのはほんの一握りの人たちだけなのです。この六日間で、いかに自分が恵まれた環境で生活しているのかを再確認することができました。そして、途上国の困っている人たちを助けられるのは、先進国で育った僕たちにはできないことだと感じました。なので、将来僕はそういう人たちを助けられるような職業に就きたいと思っています。高校生のうちこういう体験ができて本当によかったです。このツアーで学んだことを忘れずに全力で生きていこうと思います。

一隅を照らす運動推進大会

○群馬大会

群馬教区本部(三浦祐俊教区本部長)では、平成三十年三月一日群馬県渋川市のホテル木暮を会場に、群馬教区「一隅を照らす運動」年次大会を開催し、五百三十名の参加者が集まった。

水越稔幸檀信徒会連盟副会長の挨拶で開会し、はじめに参加者全員が参列する中、群馬教区物故者回向法要が、三浦教区本部長導師のもとに『天台のおつとめ』(群馬教区発行)を用いて



厳修された。

続いて、三浦教区本部長、都筑玄澄一隅を照らす運動群馬教区本部長、神宮直仁檀信徒会連盟会長からそれぞれ挨拶があった。

開会式の

一隅を照らす運動総本部だより



後、第一講では、森定慈仁一隅を照らす運動総本部長が「一隅を照らす運動五十周年に向けて」と題して講演を行った。森定総本部長からは、二〇一九年に迎える五十周年への思いが語られた。

第二講では、延暦寺一山円覚院住職宮本祖豊師による「比叡山の修行と伝教大師の御心」と題した講演があり、自らが経験された十二年籠山行とそこで感じた様々な想いを伝教大師の願われた想いと重ね語られた。参加者は、静かな語り口に込められた熱い想いに、静かに聴き入っていた。

最後の第三講では、群馬教区南前橋部萬福寺支部長守山俊尚師による一隅を照らす運動支部活動事業報告として萬福寺で組織している「寺遊会」の活動紹介が行われ、大会は閉幕した。

○近畿大会①



近畿教区本部(兼平明観教区本部長)では、平成三十年四月七日に大阪府泉南郡の興善寺を会場に、春会式大般若転読会並びに一隅大会を開催し、八十名の参加者が集まった。

講演では、比叡山延暦寺参拝部主事・延暦寺一山竜珠院住職星野最宥師を講師に迎え「一隅と日常生活について」と題して法話がなされた。大会前日に

大雨が降り肌寒い中であつたが、日々の生活での「一隅を照らす」実践方法について、参加者は熱心に聴き入っていた。



○埼玉大会

埼玉教区本部(木本清玄教区本部長)では、平成三十年四月二十七日に埼玉県東松山市の東松山市民文化センターを会場に、第五十二回埼玉教区一隅を照らす運動推進大会並びに寺院檀信徒総会を開催し、千名の参加者が集まった。



第一部では、式典が執り行われた。献供式にはじまり、天台宗歌斉唱、木本教区本部長を導師に法楽、比叡山仏道鑽仰和讃を参加者と共にお唱えした。続いて、木本教区本部長並びに栗原敬一檀信徒会長から挨拶が述べられた後、篤行者表彰として総本部長賞が八名に、教区本部長賞が七名に授与された。第一部の最後に、天台宗参務寺本亮洞総務部長並びに山口泰明衆議院議員より祝辞が述べられた。



第二部では、最初に一隅を照らす運動推進啓発動画並びに宗教サミット三十周年の映像が上映された。続いて、記念講演として滝田栄氏を講師に「仏と生きる」と題した講演が行われた。滝田氏は、自身の経験や体験を語り、参加者一同は静かに聴き入っていた。

大会の最後には、慈愛募金贈呈として森定慈仁一隅を照らす運動総本部長に目録が寄託された。この募金には、当日会場内で呼び掛けて集まった浄財も含まれており、地球救援募金として様々な団体を通じて、支援先に届けられる。

○近畿大会②

近畿教区本部(兼平明観教区本部長)

では、平成三十年五月二十六日に和歌山県日高郡の道成寺を会場に、近畿教区山家会並びに一隅を照らす運動推進大会を開催し、百三十五名の参加者が集まった。



はじめに、宗祖伝教大師報恩法要として兼平教区本部長導師のもと常行三昧法要が執り行われた。つぎに、近畿教区寺院婦人会による伝教大師和讃が唱えられた。続いて、天台宗参務森田源真教学部長

並びに兼平教区本部長より挨拶があった。

最後に、比叡山居士林所長でもある延暦寺一山円電院住職宮本祖豊師を講師に「覚悟の力―比叡山十二年籠山行」と題した講演があり、宮本師が経験された行の内容に参加者一同は、驚きや関心を持ちつつも静かに聴き入っていた。

○三岐大会

三岐教区本部（森喜良教区本部長）では、平成三十年五月二十七日に岐阜県可児郡の願興寺を会場に、天台宗三岐教区一隅を照らす運動願興寺大会並びに願興寺本堂大修理撥遣法要を開催し、百八十名の参加者が集まった。



はじめに願興寺本堂大修理撥遣法要が願興寺住職小川文甫師を導師に執り行われた。続いて、起工鉦入儀が十年に及ぶ改



修事業の無事を願って、願興寺住職を含む代表者ら7名により行われた。法要後、来賓挨拶として、杜多道雄天台宗宗務総長、森定慈仁一

隅を照らす運動総本部長、森教区本部長から祝辞が述べられた。休憩の後、光永覚道大阿闍梨の護摩祈願法要が願興寺本堂前にて厳修され、大会の全日程は終了となった。

○神奈川大会

神奈川教区本部（榎本昇道教区本部長）では、平成三十年五月三十一日に神奈川県平塚市のカルチャーBONDS平塚を会場に、天台宗一隅を照らす運動神奈川相模大会を開催し、三百二十名の参加者が集まった。

第一部では、榎本教区本部長導師のもと、神奈川教区僧侶による御詠歌の詠唱と法要が厳修された。法要後、榎



本教区本部長並びに天台宗参務浅野玄航法入部長、森定慈仁一隅を照らす運動総本部長から挨拶が述べられた。第一部の最後には、神奈川教区本部から神奈川県社会福祉協議会並びに同運動総本部に募金の寄託が行われ、森定総本部長に地球救援協力金として

て浄財寄託の目録が手渡された。第二部では、神奈川教区圓満寺住職西郊良光師を講師に「法華経の世界」と題した講演があり、参加者一同はその貴重な話に聴き入っていた。

○栃木大会

栃木教区本部(源田俊昭教区本部長)では、平成三十年五月三十一日に栃木県大田原市の光丸山法輪寺を会場に、一隅を照らす運動のつどいを開催し、約三百名の参加者が集まった。

はじめに源田教区本部長を導師に法楽が執り行われた。法楽に引き続き源田教区本部長、若水淳讓法輪寺住職から挨拶があり、その後、来賓を代表して杜多道雄天台宗宗務総長から祝辞が述べられた。

講演の部では、はじめに二胡・古箏・中国琵琶奏者からなるグループ・ジャズミンの音楽コンサートが催された。



つぎの講演までの休憩中には、一隅を照らす運動キヤラクターしようぐうさんとともに地球救援協力を会場内にて



呼びかけ、多くの浄財が寄せられていた。

その後、茨城教区千妙寺住職阿純孝師を講師に迎え「ちよつとだけ仏

さま」と題して法話がなされ、続いて一隅を照らす運動広報大使の露の団姫師による仏教落語「仏は君をホットケない」が披露された。

一般の参加者が多く来場されており、一隅を照らす運動のつどい全体を通して、「一隅を照らす」とはについて触れていただける内容であった。

一隅を照らす運動ニュース

◎駒込中学・高校が地球救援募金を寄託
平成三十年五月二十一～二十三日・二十三～二十五日、比叡山延暦寺の延暦寺会館において、駒込高校比叡山研



修が前後班に分かれ、二泊三日の行程で開催された。両班ともに閉校式の際に、国内外の災害・紛争犠牲者

の支援、世界の飢餓に苦しむ子どもたちのために地球救援募金として駒込中学・高校の生徒たちから集められた浄財合計六万八千七百一円が、一隅を照らす運動総本部へ寄託された。

寄託式では、代表の生徒から森定慈仁同運動総本部長に目録が手渡された。

地球救援募金支援先

平成二十九年 総額 2221万4120円

○主な支援内容（支援先）

世界児童福祉支援（日本ユニセフ協会）	300万円
パンニヤ・メッタ協会・AMDA合同インド国内	
医療活動支援（AMDA）	170万円
ニューライフプロジェクト支援	
（ドゥアン・プラティープ財団）	100万円
「生き直しの学校」チュンポーン校貯水施設改修支援	
（ドゥアン・プラティープ財団）	30万円
パンニヤ・メッタ子供の家支援	
（パンニヤ・メッタ協会）	100万円
NHK国内救援（NHK歳末たすけあい）	52万1875円
NHK海外救援（NHK海外たすけあい）	50万円
平成29年度公益目的事業（世界宗教者平和会議日本委員会）	30万円
共同体活動支援（聖エジディオ共同体）	30万円
中国内モンゴル植林支援（NPO法人「草原の風」）	30万円
教育支援活動協力（シーカー・アジア財団）	30万円
タイボランティアアスタデーターズアー支援	
（天台仏教青年連盟）	20万円
盲導犬育成支援（全国盲導犬施設連合会）	10万円
盲導犬育成支援（関西盲導犬協会）	10万円
会員継続（仏教NGOネットワーク）	3万円
会員継続（AMDA）	3万円
平成29年度共同募金（滋賀県）	5000円
ミャンマー教育支援協力（ミンガラバー地涌の会）	5万円

■指定寄付

教育里親育英金（ドゥアン・プラティープ財団）	147万円
教育里親育英金（パンニヤ・メッタ協会）	60万円
教育支援（ドゥアン・プラティープ財団）	150万円
教育支援（パンニヤ・メッタ協会）	150万円
協会活動支援（パンニヤ・メッタ協会）	6万1779円
東日本大震災被災地支援（気仙沼市社会福祉協議会）	30万円
平成29年九州北部豪雨災害義援金（全日本仏教会）	10万円
平成29年九州北部豪雨災害義援金（日本赤十字社）	100万7406円
ラオス学校建設支援（仏教救援センター）	283万1014円
東日本大震災義援金（岩手県・いわて学び希望基金）	50万円
東日本大震災義援金（宮城県・東日本大震災みやぎこども育英募金）	50万円
東日本大震災義援金（福島県・東日本大震災ふくしまこども寄附金）	50万円
台湾東部地震義援金（日本台湾交流協会）	10万7046円

■災害支援

平成29年九州北部豪雨災害義援金（福岡県朝倉市）	50万円
平成29年九州北部豪雨災害義援金（福岡県朝倉郡東峰村）	50万円
平成29年九州北部豪雨災害義援金（大分県日田市）	50万円

平成二十九年 度 百萬巻写経志納者 二一六八巻 (教区順・敬称略)

【一般】

赤松 善暢 一卷 荒川 治 一卷 蟻川ひろみ 一卷 池田 哲哉 七巻 稲本友紀子 一卷
 梅津 大徳 一卷 遠藤美智子 四巻 小島 照夫 一四巻 北村 厚子 一卷 齋藤 家慶 四巻
 下山 真澄 四巻 鈴木奈津子 四一巻 鈴木 洋子 一一巻 須藤 秀子 九巻 須永友里子 二巻
 高桑 昌幸 三〇巻 高橋 美香 一卷 谷久保佳子 一二巻 田村 壽子 五巻 寺崎 康子 一卷
 中井 宏子 一卷 錦織 智子 一卷 新田 敬子 二巻 藤沼 一美 二巻 堀井 昌子 二四巻
 目片 正友 三六巻 安田ゆみ子 三巻 柳原由起子 二巻 山口 美和 二巻 山下 幸子 六六巻
 山田 義錠 三九巻 山本 一馬 一卷 若松 忠 二巻
 第十六回「心のつどい in 比叡山」参加者四一巻

【京都】

京都教区 一二八巻 勝持寺 一一巻 兵庫教区第三部檀信徒会 三二巻

【兵庫】

眞藏寺 五〇巻 如意輪寺 一二八巻 蓮華寺 四三巻

【岡山】

神護寺(加賀郡) 三〇巻

【三岐】

三岐教区 五七巻 朝田寺 二三巻

【東京】

大盛寺 五七巻 永安寺 七五巻 観音寺(品川区) 一卷

【南総】

観音教寺 七三巻

【埼玉】

東泉寺 一六巻 灌頂院 一〇巻 來迎寺 九〇巻

【群馬】

壽延寺 五巻 乘明院 三〇巻 珊瑚寺 六九巻 観音寺(前橋市) 三巻 金剛院(富岡市) 一卷
 最勝寺(桐生市) 六巻 龍善寺 一九巻 常泉寺 七巻

【茨城】

常樂寺 一〇巻 薬王寺(古河市) 一一九巻 廣濟寺 一〇〇巻 延命寺 一二五巻

【栃木】

光音寺 二〇〇巻 物惣寺 一〇〇巻 満願寺 五巻 光圓寺 五巻 光禪寺 五巻
 清浄光院 五巻 延壽院 五巻 東雲寺 五巻 奥福寺 五巻 西光寺 五巻
 賢聖院 五巻 善入院 五巻 萬寶院 五巻 法泉寺 五巻 黒石寺 五巻
 永清寺 五巻 東之坊 五巻 勝軍寺 五巻 願成就院 五巻 瑠璃光院 五巻
 千手院(盛岡市) 四巻 達谷西光寺 五巻 天台寺 五巻 妙法山歙喜院 五巻 報恩寺 五巻
 東福寺 五巻 薬王院 五巻 蓮乘院(青森県) 五巻 浄土寺 五巻 明光寺 五巻

【陸奥】

延壽院 五巻 善入院 五巻 東雲寺 五巻 奥福寺 五巻 西光寺 五巻
 賢聖院 五巻 善入院 五巻 萬寶院 五巻 法泉寺 五巻 黒石寺 五巻
 永清寺 五巻 東之坊 五巻 勝軍寺 五巻 願成就院 五巻 瑠璃光院 五巻
 千手院(盛岡市) 四巻 達谷西光寺 五巻 天台寺 五巻 妙法山歙喜院 五巻 報恩寺 五巻
 東福寺 五巻 薬王院 五巻 蓮乘院(青森県) 五巻 浄土寺 五巻 明光寺 五巻

【安楽律】

報恩寺 三四巻

教育里親制度支援者（教区順・敬称略）

平成二十九年度新規支援者

○継続支援（五年間の支援）

- 【一般】 ジングラス広美・松下澄旺・慶純
- 【京都】 妙法院門跡
- 【兵庫】 兵庫教区寺庭婦人会
- 【九州東】 金光明寺 廣瀬邦照
- 【信越】 願王寺 萱垣寿満子
- 【神奈川】 本覺寺 河村隆哲
- 【東京】 東福寺 清水都嗣
- 【群馬】 安養寺 船戸義澄・安養寺「にんげん」の会・常住寺 蘭 實丞
- 【陸奥】 永清寺 土井賢亮

○一括支援

- 【一般】 石井英章・谷本千恵
- 【東京】 永安寺 金子聡秀・教子
- 【茨城】 安樂寺 渡辺俊晟
- 【栃木】 淨光寺 植木善見・淨光寺 植木豪見
- 【陸奥】 東雲寺 山田清隆

○一時支援（継続、一括以外の支援）

- 【一般】 清水亨桐・佐藤光一・久田佐知子・向井 浩・安部利昭・新田義哲
- 【群馬】 安樂寺 大澤祐敬・恩行寺 竹村興肇
- 【茨城】 来迎院 深谷尚永・安樂寺 渡辺俊晟
- 【陸奥】 延壽院 山本峰聖

◆平成二十九年地球救援募金ご協力者名簿(教区順・敬称略)

●一般

- 心のつどい in 比叡山参加者
- 一隅フェスティバル参加者
- 株式会社桜井デザイン
- (株)日本電気商会
- 日本橋室町若旦那会
- 一隅を照らす運動公開講座参加者
- 駒込学園
- 比叡山中学校ボランティア委員会
- 比叡山高校実践仏教托鉢浄財
- 叡山学院托鉢浄財
- 天台宗務庁内募金箱
- 世界遺産キャンドル実行委員会
- 全国一斉托鉢 J R 大津京駅前托鉢浄財
- 全国一斉托鉢 J R 堅田駅前托鉢浄財
- 全国一斉托鉢 J R 比叡山坂本駅前托鉢浄財
- 全国一斉托鉢 京阪坂本駅前托鉢浄財
- 天台宗檀信徒祖山参拝研修会参加者
- 天台青少年比叡山の集い参加者
- 医療法人社団仁生会甲南病院
- 天台仏教青年連盟救済委員会
- 東京あそう会
- 青木紀公恵 飯田光信 石黒通浩
- 猪狩金次郎 稲岡直美 井上司郎
- 枝 久夫 小倉 薫 加藤英夫
- 河合史孝 木村彰男 桑谷美代子
- 小林正伸 坂口恵美子 佐藤光一
- 清水義和 瀧本真里 高橋 昭

●近畿

- 露の団姫 中川有豊
- 中村千枝子 橋元邦夫
- 堀西敏子 前田純子
- 守屋 修 八里 勲
- 山口美和 山本一馬
- 吉武恵美子

●滋賀

- 延暦寺大護摩浄財
- 延暦寺戸別托鉢浄財

●京都

- 教区托鉢浄財
- 教区本部

●岡山

- 教区托鉢浄財
- 第三千院

●兵庫

- 一隅大会浄財
- 第一部托鉢浄財
- 第二部托鉢浄財
- 第三部檀信徒会托鉢浄財
- 第四部托鉢浄財
- 第五部協力金
- 第六部托鉢浄財

●山陰

- 正満寺檀信徒会
- 第一部
- 第二部托鉢浄財
- 三佛寺托鉢浄財

●四国

- 教区托鉢浄財
- 九州東
- 一隅大会浄財
- 第一教部托鉢浄財

●九州東

- 一隅大会浄財
- 第一教部托鉢浄財

●九州東

- 一隅大会浄財
- 第一教部托鉢浄財

- 第二教部托鉢浄財
- 第三教部托鉢浄財
- 第四教部托鉢浄財
- 第五教部托鉢浄財
- 第六教部托鉢浄財
- 第三教部
- 富貴寺托鉢浄財
- 九州西
 - 筑前部托鉢浄財
 - 久留米部托鉢浄財
 - 柳川部托鉢浄財
 - 肥前東・西部托鉢浄財
 - 対馬部托鉢浄財
- 筑前部
- 成就院（福岡市）
- 東明寺
- 熊本部
- 相良寺
- 三岐
 - 一隅大会浄財
- 教区托鉢浄財
- 東海
 - 教区本部
- 教区托鉢浄財
- 第五部
- 吉祥院托鉢浄財
- 非法人
- 明光院
- 北陸
 - 教区托鉢浄財
- 信越
 - 一隅大会浄財
 - 伊那部托鉢浄財
 - 伊那部協力金
 - 長野部協力金
 - 佐久部
 - 千手院
- 神奈川
 - 教区托鉢浄財
- 川崎第三部
- 等覺院
- 横浜南部
- 本覺寺
- 相模第二部
- 妙圓寺
- 東京
 - 一隅大会浄財
 - 教区托鉢浄財
 - 仏教青年会
- 第三部
- 寛永寺
- 第五部
- 永安寺
- 第七部
- 西光寺（調布市）
- 玉泉寺（狛江市）
- 玉泉寺檀信徒会（狛江市）
- 北総
 - 教区托鉢浄財
- 南総
 - 教区托鉢浄財
- 埼玉
 - 一隅大会浄財
 - 教区托鉢浄財
- 第五部
- 慈眼寺
- 群馬
 - 一隅大会浄財
 - 教区托鉢浄財
- 教区本部
- 西前橋部
- 東漸寺
- 多野部
- 恩行寺
- 伊勢崎部
- 長安寺
- 茨城
 - 一隅大会浄財
 - 教区托鉢浄財
- 教区本部
- 第二部
- 観音寺（筑西市）
- 栃木
 - 宇都宮部
- 光音寺
- 福島
 - 教区本部
- 第四部
- 龍興寺詠讚会伝道師会托鉢浄財

●陸奥

教区托鉢浄財
教区本部

○第二部

中尊寺

達谷西光寺

天台寺

●山形

教区托鉢浄財

〈指定寄付〉

○パンニャ・メッタ協会

●近畿

教区仏教青年会

台湾地震災害義援金

●南総

○第二部

笠森寺

平成29年7月九州北部豪雨義援金

●一般

津田治子

露の団姫

●兵庫

教区寺院婦人会

○第一部

寶生院

●山陰

○第二部

円城寺

●神奈川

○相模第一部

龍門寺

●東京

○第三部

寛永寺

●南総

○第二部

笠森寺

●埼玉

教区寺院婦人会

●栃木

教区本部

平成28年熊本地震災害義援金

●一般

天台宗寺院婦人連合会

露の団姫

●兵庫

教区寺院婦人会

○第六部

白毫寺

●東海

○第七部

瀧山寺

●東京

○第五部

永安寺

東日本大震災義援金

●一般

天台宗寺院婦人連合会

浅草寺

●兵庫

教区寺院婦人会

●北陸

○南越部

帆山寺

●東京

○第五部

永安寺

●群馬

○西前橋部

西法寺

妙音寺

○伊勢崎部

正観寺

●玄清

○非法人

大学院